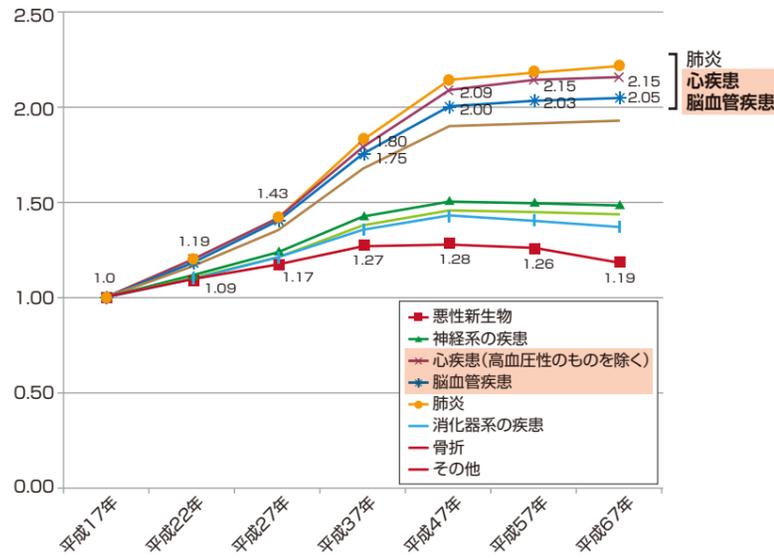


## ■ 増加する社会保障費の節減

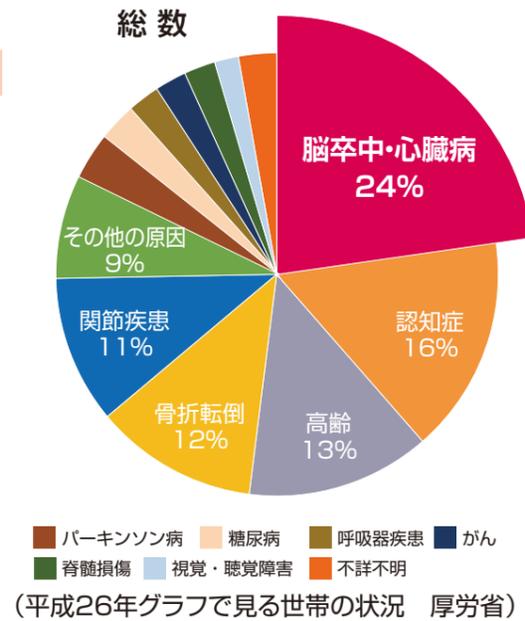
入院患者の将来推計  
2005年を1とした場合の増加率



国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計及び患者調査から作成

## ■ 要介護者の減少

脳卒中・循環器病は要介護・要支援の原因の**24%**を占めている。



## ■ 法律が制定されると...

- 継続した国民啓発により**脳卒中・循環器病が予防**できる
- 救急治療とリハビリテーションの普及により**健康寿命**が延びる
- 新しい**治療法の開発**ができる
- 脳卒中・循環器病の発症・治療・患者の状況を把握し、**疾病対策を改善**できる
- 要介護者を減らし、**医療費・介護費を削減**できる

これからの超高齢社会に向け、国民へのより良い医療の提供を目指して  
**脳卒中・循環器病対策基本法の制定を求めます。**

## 脳卒中・循環器病対策基本法の成立を求める会

■ 代表 山口 武典(公益社団法人日本脳卒中協会) 矢崎 義雄(公益財団法人日本心臓財団)

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <p>■ 公益社団法人日本脳卒中協会<br/>〒545-0052<br/>大阪市阿倍野区阿倍野筋1-3-15<br/>共同ビル<br/>TEL: 06-6629-7378<br/>http://www.jsa-web.org</p> | <p>■ 公益財団法人日本心臓財団<br/>〒163-0704<br/>東京都新宿区西新宿2-7-1<br/>小田急第一生命ビル4F<br/>TEL (03) 5324-0810<br/>http://www.jhf.or.jp</p> | <p>■ 一般社団法人日本循環器学会<br/>〒100-0011<br/>東京都千代田区内幸町1-1-1<br/>帝国ホテルタワー18F<br/>TEL: 03-5501-0861<br/>http://www.j-circ.or.jp</p> |
|--|--|--|

<http://www.junkankitaisaku-motomerukai.org>



# なぜ、今「脳卒中・循環器病対策基本法」が必要か

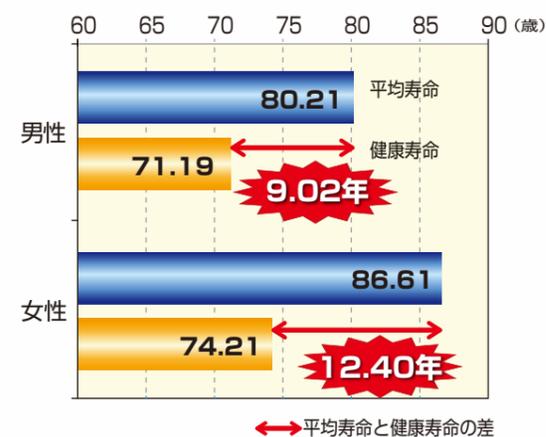
## 脳卒中・循環器病は日本国民の脅威です

「健康寿命の延伸、医療費・介護費の削減」を実現するために  
以下のような対策が必要

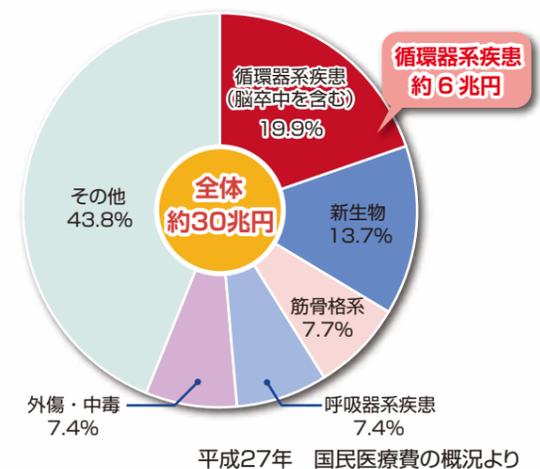
- 脳卒中・循環器病で年間33万人が死亡している
- 超高齢化で患者数が増加する一方
- 脳卒中・循環器病に関わる医療費は全体の20%、6兆円。増加の一途

- 救急治療とリハビリテーションで生活の質を大きく改善できる
- 脳卒中对策をすることにより、寝たきり・認知症対策になる
- 予防法の普及で発症が減らせる

平均寿命と健康寿命の差 (2013年)



医科診療医療費に占める循環器病の割合  
—医療の質を落とさない医療費削減—



## 脳卒中の3つの大問題

### 寝たきり

寝たきり原因の  
**3割以上**  
(認知症を含めると6割)

### 認知症

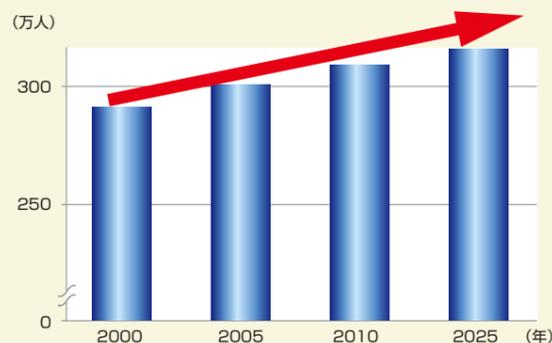
原因の**約2割**は脳卒中  
脳卒中予防は  
アルツハイマー型認知症  
の予防に繋がる

### 社会負担

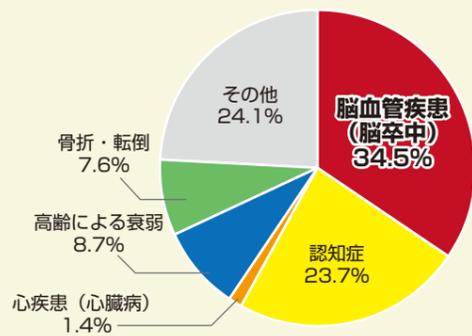
医療費 **約1兆7千億円**  
介護費 **約1兆9千億円**  
患者は250万人以上  
年間12万人が死亡

**命と暮らしを直撃する病気である**

我が国の脳卒中患者数の推計



我が国における寝たきりの原因



#### 推計患者数(2010年)

- 発病者数 291,000人/年
- 有病者数\* 約3,100,000人
- 要介護者数 約1,850,000人

鈴木一夫: 日本臨牀 64: 32, 2006

今後ますます増加し、入院期間も長く、医療費、介護費も増加する。

\*年間発病者数と後遺症患者数の総数

#### 寝たきり(要介護5)の原因

- 3割以上は脳卒中が原因
- 平成25年(2013年)国民生活基礎調査より作図
- 認知症の1/4以上は脳卒中に関連
- 脳卒中の予防は、認知症の6割を占めるアルツハイマー型認知症の予防にも貢献

認知症疾患診療ガイドライン2017

### 脳卒中の予防と後遺症の軽減には知識の普及が不可欠

そのためには…

- 教育・市民啓発による予防と発症時対応教育
- 治療体制の整備による救命と後遺症の軽減、再発予防
- 連携による継ぎ目のないサポート
- 患者・家族支援による社会復帰の促進

その結果として…

- 後遺症の軽減・健康寿命の延伸
- 医療費・介護費・国民の負担の軽減



#### 患者の声

知識がないから、「こんなことが起きたら、それは脳卒中! 人生の崖っぷち」と気づけない。だからすぐ病院に行かないで様子を見てしまう。啓発によって、後遺症を持つ患者を減らすことができるはず。それは職場に復帰できる人を増やすことにもつながります。

#### 家族の声

家族の精神的、肉体的、経済的負担が大きく、自分の時間も制約され、介護負担感がとても大きいです。



## 循環器病※ 4大疾患

### 心不全

5年間の**死亡率50%**  
心臓の働きが  
だんだん  
悪くなる病気

### 急性心筋梗塞

**突然死**や  
**心不全**の  
原因となる病気

### 大動脈解離

働き盛りの  
**命を突然奪う**  
危険な病気

### 不整脈

**脳卒中**や  
**突然死**の  
原因となる病気

※循環器病とは、心臓と血管の病気のこと

**命に関わる病気である**

心不全は年々新規発症数が増えており、「**心不全パンデミック**」状態にある。

心不全になると入退院を繰り返すことが多く、本人はもとより**家族・社会の負担も大きい。**

心不全は突然死のリスクも抱える、「**たちの悪い**」病気。治療には**多大なるコスト**がかかる。

我が国における心不全患者



先進国ばかりでなくアジア・アフリカの諸国でも心不全患者が急増している  
Okura Y 他: Circ J: 2008より作図

**脳梗塞の1/3は不整脈(心房細動)**が原因となっている



### 心臓病は予防ができる

そのためには…

- 啓発活動
- 検診システムの充実
- 心臓リハビリの普及
- 新しい治療法の開発
- 治療の均てん化、救急治療の拠点化、疾病登録

その結果として…

- 健康寿命延伸
- 生活の質向上
- 医療費の節減
- 要介護の減少

### がんと循環器病における経過モデルの相違

